

ヒプノセラピーを受けて

Y.K. 2019.09.09

前世療法・スターシード退行 / ヒプノエナジーヒーリング

<ヒーリング>

ヒーリングの最中、天使さんからギフトをもらったとき、心臓の上あたりに優しく手を置かれた感覚がありました。暫く続いたので、momoliさんではないな...?とわかって、本当にギフトをもらえたんだと思い、有難い気持ちになりました。

<私が見た前世>

①モロッコのような、西欧と中東が融合した世界。街並みは土色でした。

私はとんがり靴を履いた、50代の女性。名前は Noorya でした。

(アラビア語で光という意味でした)

髪がカールした、シワが濃く入ったお顔。

体は痩せていて、少し貧しい。街をとぼとぼ歩いている。

アラビックな身なりの男性といいましたが、誰かはよくわかりませんでした。

お家は薄暗く、こんな雰囲気。(画像はお借りしました)



Noorya はあまり活動的でなさそうで、夫婦仲も不明...

最期はおそらく、ベッドで誰にも見守られず寂しく生涯を終えました。

欲も未練もないけど、ただ寂しいという気持ちがありました。その気持ちを癒すことができよかったです。

②Noorya から離れ、光の世界では私の祖母と会うことができ、感動しました。

祖母は最期、病気で苦しんでいた。今は幸せと分かって嬉しかったです。

③初めて肉体をもらった星へ。

降りたのはターコイズと白色のきれいな惑星で、植物が生い茂る美しい場所に私がありました。地球とは少し違う雰囲気豊かな森。

私は白く透明感のある不思議な存在でした。

名前はおそらく Aster(アステル)、ギリシャ語で星でした。(画像はお借りしました)



お家は木の中でしたが、アバターみたいな青色の兄弟と、鳥族みたいな賢い大人がいました。



Aster は木々を飛び跳ねて、清々しい気持ち。役目は、光と水を使って植物と土地を癒やし、守ること。あと、Aster がいるだけで森が喜んでくれる...そんな感じでした。

大きくなった姿は、銀の長い髪でリーダーのような、気高い存在・・・何かを守っていました。300年くらいその星にいたような??

森の外は別世界で、テリトリー争いも少しあったようです。

③Aster から離れ宇宙に戻ると、ガイドさんたちと地球に来ることを相談していたような感じでした。目的は植物と土地を浄化するような、自然との調和がテーマのよう...詳しくはわかりませんでした。

④最後に、気になっていた海の惑星に来ました。

目の前一面海の世界で、マーメイドがいました。

私は半魚人のような男性。(イメージ画像はお借りしました)

名前はおそらく Chanda、インドで月という意味でした。



Chanda は海に住んでいて、イルカとは仲良し。自由を好み、少しアウトローな感じで同種とはつるんでなかったようでした。

マーメイドを慕っていたようでした。

見たイベントとしては、海の街の公的な広場に呼び出されたこと(お叱りを受けた?)、クジラかジンベイザメみたいな巨大な生き物が出てきて、隠れていたこと。

その後は見えませんでしたが、自由で楽しい人生だった気がします。

私の想像も沢山含まれているとは思いますが、自分が経験したかもしれない人生に感動しています。小さい頃、木を見るたびに心の中で挨拶をしていたり、月に祈ったりしていたのですが、腑に落ちました。

全体的に何となくそんな気がするレベルだったので、いつか確信に変わる時が来れば良いなと思っています。貴重な体験を本当にありがとうございました!

* * *